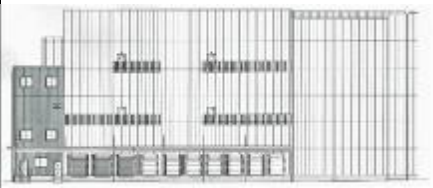


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	【仮称】川田配送株式会社 寝屋川市	階数	地上4F
建設地	寝屋川市点野5丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年9月 予定	評価の実施日	2018年7月7日
敷地面積	2,599㎡	作成者	隅田孝男
建築面積	1,500㎡	確認日	
延床面積	5,012㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

音環境	2.7
温熱環境	2.3
光・視環境	3.5
空気質環境	4.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9

機能性	2.4
耐用性	2.8
対応性	3.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・地域外環境	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.9
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.6
地域環境	2.8
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	主要用途(倉庫業を営む倉庫(配送センター))としての機能を確保できる必要最低限の規模で極力周辺環境への影響を与えないよう、簡素な形状・色彩、敷地利用計画とする。	その他 0
Q1 室内環境	建物利用者の健康、快適性、知的生産性に与える影響に配慮した設計とする。	Q3 室外環境(敷地内) 緑化計画や敷地利用計画などにより、敷地内の屋外環境及び周辺環境に出来る限り配慮した設計とする。
LR1 エネルギー	特に建物外皮の性能に配慮し熱負荷抑制に努め、建築物を運用する際に発生するエネルギー消費を低減させる設計とする。	LR3 敷地外環境 建築物及び敷地内から発生する環境負荷が周辺環境に及ぼす影響を低減するように努めた設計とする。
Q2 サービス性能	建物利用者の活動や知的生産性に与える影響に配慮し、また建築物の耐用性・信頼性において機能性・安全性を確保した設計とする。	
LR2 資源・マテリアル	節水機器の採用やリサイクル材の使用、汚染物質含有材料の使用回避により、資源・マテリアル消費の低減、及び環境負荷削減に努めた設計とする。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0060

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	【仮称】川田配送株式会社 寝屋川市点野 配送センター 新築工事
--------	------	---------------------------------

建設地	寝屋川市点野5丁目254番、255番、255番1、393番1、403番1
-----	--------------------------------------

用途/区分	工場 事務所
-------	--------

【評価結果】	CASBEE 総合評価		B+
--------	----------------	--	-----------

①	CO2削減		4
---	-------	--	----------

②	みどり・ヒート アイランド対策		2
---	--------------------	--	----------

③	建物の断熱性		5
---	--------	--	----------

④	エネルギー削減		4
---	---------	--	----------

⑤	自然エネルギー直接利用		—
---	-------------	--	----------

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—

エネルギー消費量の報告		報告しない
-------------	--	-------

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.6	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.9	4
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

【その他】

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		